



2026年8月26日 河川部河川環境課

コウノトリの関東での巣立幼鳥はのべ77羽に！

千葉県野田市・埼玉県鴻巣市で放鳥も実施

関東地域では、今年度も各地においてコウノトリが繁殖し、6ペア・6つの巣から21羽の幼鳥の巣立ちが確認され、2020年の渡良瀬遊水地(小山市)での初繁殖からの累計巣立ち個体数は77羽となりました。

関東地域では、利根川や荒川等の河川や流域自治体により生息環境の保全・整備や定着地域づくりを進めており、コウノトリの個体数増加は、こうした取組の成果のひとつであると考えられます。

なお、本年度は、7/18に埼玉県鴻巣市で関東の自治体として2例目となる放鳥(2羽)が実施されたほか、2023年までに9年連続で17羽を放鳥してきている千葉県野田市でも、8/12に3羽を放鳥しました。

①栃木県小山市



(写真提供)NPO法人わたらせ未来基金 青木章彦氏

②茨城県神栖市



(写真提供)波崎愛鳥会 阿部正行氏

野生復帰に係るコウノトリの個体群管理は、IPPM-OWS(*)や飛来・繁殖地の自治体が中心となり、各地の動物園、獣医師、市民団体等と連携して進められています。

現在、野外で巣立つ殆どの幼鳥に装着されている、所在確認や遺伝的多様性保全を図るための足環装着も、こうした取組の一環として実施されています。

(*)IPPM-OWS:コウノトリの個体群管理に関する機関・施設間パネル



①栃木県小山市(7年連続繁殖)

親鳥	愛称	放鳥・巣立ちの場所
オス	ひかる	千葉県野田市(放鳥)
メス	レイ	千葉県野田市(放鳥)

オス2羽・メス2羽が
6/27、7/5・8・9に巣立ちました。

親鳥	愛称	放鳥・巣立ちの場所
オス	わたる	栃木県小山市(巣立ち)
メス	のぞみ	栃木県小山市(巣立ち)

親鳥	愛称	放鳥・巣立ちの場所
オス	わたる	栃木県小山市(巣立ち)
メス	のぞみ	栃木県小山市(巣立ち)



オス2羽・メス2羽が
6/13に巣立ちました。

親鳥	愛称	放鳥・巣立ちの場所
オス	セウ	栃木県小山市(巣立ち)
メス	リン	千葉県野田市(放鳥)

親鳥	愛称	放鳥・巣立ちの場所
オス	セウ	栃木県小山市(巣立ち)
メス	リン	千葉県野田市(放鳥)



オス1羽・メス1羽が6/16・22に巣立ち、
ケガで救護されていたメス1羽も
7/15に放鳥されました。

親鳥	愛称	放鳥・巣立ちの場所
オス	海	徳島県鳴門市(巣立ち)
メス	八雲	島根県雲南市(巣立ち)

親鳥	愛称	放鳥・巣立ちの場所
オス	海	徳島県鳴門市(巣立ち)
メス	八雲	島根県雲南市(巣立ち)



メス1羽・オス2羽が
6/22・23に巣立ちました。

親鳥	愛称	放鳥・巣立ちの場所
オス	カズ	千葉県野田市(放鳥)
メス	えがお	徳島県鳴門市(巣立ち)

親鳥	愛称	放鳥・巣立ちの場所
オス	カズ	千葉県野田市(放鳥)
メス	えがお	徳島県鳴門市(巣立ち)



4羽(性別不明)が6月中旬頃に
巣立ったと推測。

⑥茨城県水戸市(2年連続繁殖)

親鳥	愛称	放鳥・巣立ちの場所
オス	ミズキ	千葉県野田市(放鳥)
メス	愛称なし	福井県坂井市(巣立ち)

*当ペアはR5-6年は行方市内で繁殖



オス3羽が
6/2・3・16に巣立ちました。

*自治体・地元市民団体等に確認した情報に基づき掲載しています。

ルール・マナーを守った観察や見守りをお願いします

- コウノトリが安心して子育てできるように、観察や写真撮影は、**150m以上離れた場所**、または各繁殖地で**定められた観察場所**で行ってください。
- 大きな音をたてたり、ものを投げるなど、**コウノトリを驚かさない**でください。
- 繁殖している巣の近くでドローン、ラジコン等**無人航空機の飛行はしない**でください。
- 私有地(田畑含む)や路肩など、**通行の妨げになる場所へは駐停車しない**でください。
- ゴミを捨てたり大きな音をたてて騒ぐなど、**近隣の迷惑になる行為はしない**でください。

地域の多様な主体が協働・連携した
「関東エコ・ネット」の取組を推進中です！



関東エコ・ネットシンボルマーク

関東地方整備局では、2013年より「**関東エコロジカル・ネットワーク推進協議会**」を通じた多様な主体の連携・協働、コウノトリ・トキを指標とした河川及び周辺地域における水辺環境の保全・再生方策の推進および地域振興・経済活性化方策に取り組み、**『エコロジカル・ネットワークの形成によるコウノトリ・トキの舞う魅力的な地域づくり』の実現**を目指した各種活動を行っています。

関東各地におけるコウノトリの繁殖地の広がりや、生息環境が整ってきたことを示す1つの現れといえます。

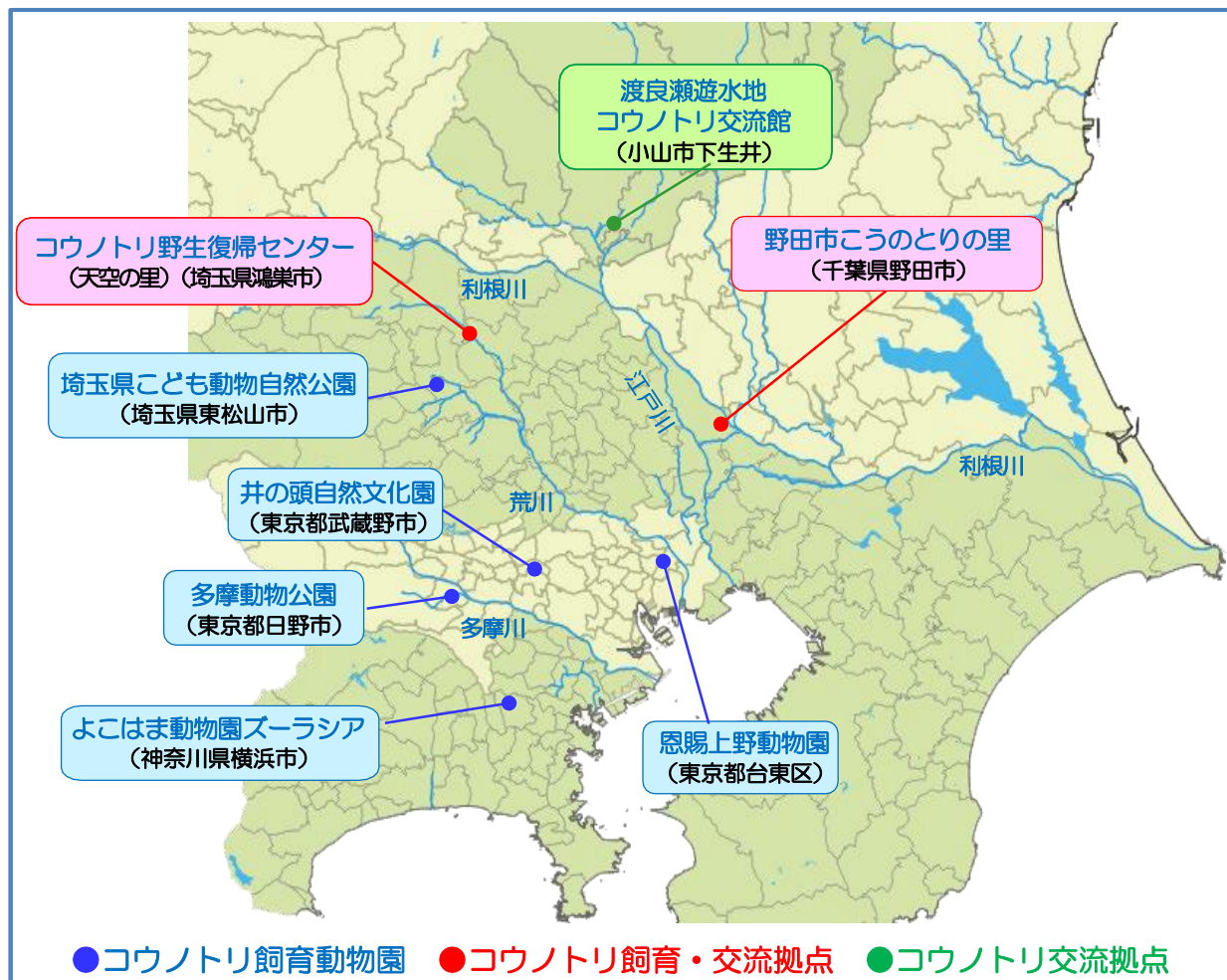


関東エコ・ネットの取組についてはこちら→

関東コウノトリ関連施設まっぷ

コウノトリは1971年に日本では野生絶滅した鳥ですが、現在では日本全国で552羽(※)が確認されるまでに野生復帰が進んでいます。コウノトリの野生復帰は、長年にわたってコウノトリの飼育・増殖・放鳥に取り組んできた、多くの施設・機関に支えられています。

(※)2026年5月31日現在(兵庫県立コウノトリの郷公園ホームページより)



(※コウノトリ飼育施設:2026年7月現在)

関東エコ・ネットでは、2023年度から、関係施設・機関等と連携し、コウノトリや関東エコ・ネットに関するパネルや写真、スタンプラリーなど、施設ごとに楽しいイベントを開催しています。

2026年度も順次開催予定です！



関東エコ・ネット
ポータルサイト
はコチラ



ぜひ、
見てね♪